

福岡市市政記者各位

令和7年6月4日
環境局脱炭素社会推進課

福岡市脱炭素先行地域の共同提案者である 福岡ソフトバンクホークス株式会社が 「カーボン・オフセットゲーム」を行います。

環境省の「脱炭素先行地域」に選定された地行浜・唐人町エリアのみずほPayPayドームで、福岡ソフトバンクホークス株式会社が、CO₂排出量を実質ゼロとした、「カーボン・オフセットゲーム」を開催します。

※詳しくは、次ページ 福岡ソフトバンクホークス(株)の資料参照

カーボン・オフセットゲームの取組

福岡ソフトバンクホークス(株)が、「グリーン電力証書」を購入することで電気由来CO₂排出量実質ゼロのホームゲームを開催します。

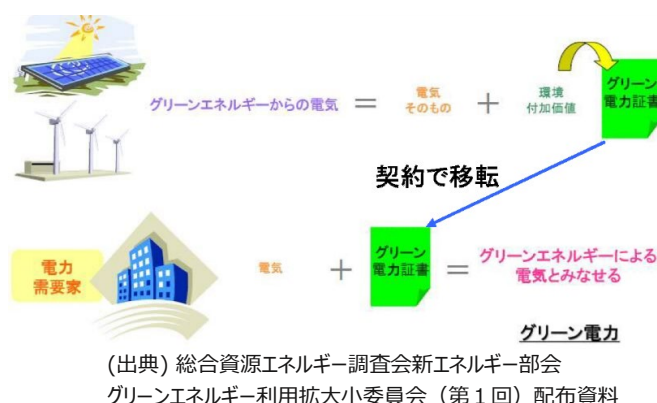
対象：6月のホームゲーム 全9試合

カーボンオフセットゲームとは：グリーン電力証書の購入により、試合に要する電気由来CO₂排出量ゼロを実現するもの

※グリーン電力証書とは

再生可能エネルギーによって発電された電力の電気以外の価値、すなわち省エネルギー（化石燃料削減）・CO₂排出削減などの価値（グリーン電力環境価値）を「グリーン電力証書」という形で具体化したものです。グリーン電力証書を保有することにより、自らが使用する電気が再生可能エネルギーによって発電されたものとみなすことが可能となります。

（一般財団法人日本品質保証機構より）



参考

【脱炭素先行地域とは】

脱炭素先行地域とは、地域特性等に応じた先行的な脱炭素の取組を実行することにより、2030年までに、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO₂排出実質ゼロの実現を目指す地域として環境省が選定

【福岡市の提案内容（2030年までに検討・実施していく取組）】 ※令和6年9月27日選定

軽量・柔軟な国産ペロブスカイト太陽電池を、脱炭素先行地域内のみずほPayPayドーム福岡、公共施設、商業ビル、病院施設、マンション施設等の屋根や壁面等の垂直面等に導入すること等により、再エネ導入が困難な都心部での再エネ導入の促進を図る。

また、地行浜・唐人町エリア、天神エリアにおける、電力消費に伴うCO₂排出実質ゼロの実現など、「大都市型脱炭素チャレンジモデル」を確立する。

【脱炭素先行地域に関する問合せ先】
環境局 脱炭素社会推進課 担当：新宮領
電話：092-711-4281（内線2401）
FAX：092-733-5592

報道各位

2025 年 6 月 3 日
福岡ソフトバンクホークス株式会社

6 月のホームゲーム全 9 試合を「カーボン・オフセットゲーム」として開催

福岡ソフトバンクホークス株式会社（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長 CEO：後藤芳光）は、環境月間である 6 月にみずほ PayPay ドームで開催する公式戦（計 9 試合）を「カーボン・オフセットゲーム」として開催することをお知らせします。「カーボン・オフセットゲーム」では、日本自然エネルギー株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：加藤圭輝）が発行する九州エリア由来の「グリーン電力証書」を購入することで、みずほ PayPay ドームの電力使用により発生する CO2 の実質ゼロを実現します。



福岡ソフトバンクホークスは、環境に配慮した事業やサービスを展開することで、脱炭素社会の実現に寄与してまいります。

◎カーボン・オフセットとは

日常生活や経済活動において避けることができない CO2 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせするという考え方です。

◎対象試合（計 9 試合）

試合日程	対戦カード	試合開始時間
6 月 3 日（火）	中日ドラゴンズ	18:00
6 月 4 日（水）	中日ドラゴンズ	18:00
6 月 5 日（木）	中日ドラゴンズ	18:00
6 月 10 日（火）	読売ジャイアンツ	18:00
6 月 11 日（水）	読売ジャイアンツ	18:00
6 月 12 日（木）	読売ジャイアンツ	18:00
6 月 13 日（金）	横浜 DeNA ベイスターズ	18:00
6 月 14 日（土）	横浜 DeNA ベイスターズ	18:00
6 月 15 日（日）	横浜 DeNA ベイスターズ	14:00

以上